

生活機能訓練評価・計画表

医師	医師太郎	看護師	看護花子	精神保健福祉士	相談次郎	作業療法士	関東弘		
氏名	様 歳				入院日	平成	年	月	日
					計画作成日	平成	年	月	日
疾患名	アルツハイマー型認知症		合併症	高血圧					
入院時間問題点	異食 不潔行為 衝動行為								
MMSE		0 / 30 点			実施困難				
評価									
N-ADL		9 / 50 点							
起歩 坐行	寝たり、起きたり、 手押し車などの支えが いる	生活 圏	屋内	着脱衣 入浴	全面介助／特殊浴 槽入浴	摂食	経口全面介助	排泄	常時、大小便失禁 (尿意・便意が認め られない)
	3 点		5 点		0 点		1 点		0 点
NMスケール		3 / 50 点							
身 邊 家 事 理	不能	関 心 交 流 意 欲	周囲に多少関心あり ／ぼんやりと無為に 過ごすことが多い	会 話	呼びかけに一応反 応するが自ら話すこ とはない	記 憶 銘	不能	見 当 識	ほとんどなし／人物 の弁別困難
	0 点		1 点		1 点		0 点		1 点
目 標	退院先 施設 A老人ホーム待機中／他の施設も申し込み依頼済み								
	いつでも施設入所できるよう安定して過ごせるようにする								
訓練計画									
日常的な生活の流れに沿って以下の項目について個別の目的を持って訓練を実施する									
時間	訓練項目			実施内容					
8:30 ↳ 8:45 ↳ 9:30 (60分)	リアリティーオリエンテーション ・ラジオ体操 整容訓練			日時や1日の予定確認にて見当識を高め朝の意識づけを図る 洗面、整髪、髭剃りなど自立度に合わせ介入実施する					
11:00 ↳ 11:40 ↳ 12:30 (90分)	食事準備 ・口腔体操 ・テーブル準備 昼食 整容訓練			昼食献立の確認などで食事への意識を高める 誤嚥防止体操の実施各テーブルに着席または誘導 コップやおしぼりの配置やシーティングなどの環境整備で食事に集中できるようにする スムーズな食事ができるよう自立度にあわせて介入 食事終了の意識づけ 下膳、歯磨き、手洗いなど自立度に合わせ介入実施する					
13:30 ↳ 14:30 ↳ 15:00 (90分)	レクリエーション ・余暇活動 おやつ			様々な余暇活動の提供により、楽しむ機会の提供や気分転換を促す 手続き記憶や馴染みの作業を積極的に利用し、残存機能の維持および向上をはかる 各自の趣味・関心や認知および身体機能レベルに応じた活動を選択する 補水や補食を交えながら近隣者同士の交流を促す					
適時 (30分) 合計 240分	入浴(月・木)			入浴動作、更衣動作や着替えの準備など自立度に合わせ介入、実施する * 排泄に関しては適宜介入する					
訓 練 要 点	<ul style="list-style-type: none"> ・嚥下機能低下しているが食事にむせないよう良肢位保持に努める ・スキントラブルの防止に努める ・手指の握り込みの拘縮予防として適宜他動運動や手掌内の保護を行う 								
備 考									